

原料費調整制度について

当社では、ガス料金の透明化を図るために、L P ガスの輸入価格に応じてL P ガスの販売価格を調整する、原料費調整制度を導入しております。当社では毎月調整を行っており、従量料金に対して調整が行われます。L P ガスの輸入価格は、サウジアラビア、北米等の輸出価格（C P ・M B）、為替レート、タンカー運賃等の変動により変わってきます。当社では、L P ガス料金の安定の観点から中東品のL P ガスと北米品のL P ガスの両方を採用しています。調整額につきましては、当社ホームページまたは、検針票にてご確認ください。

原料費調整額の算出方法の一例

2019年2月の調整額の算出方法 **▲17.8/m³**

基準原料価格 **63,900円/t**

中東品コスト

C P（\$/t） 1月=430 2月=440

合成C P（\$/t）1月C Pと2月C Pの平均＝（430+440）÷2=435

合成C P × 為替（前月1日～末日の平均為替）＋中東タンカー運賃（円/t）×0.75（割合）

435 × 109.98 + 5100 ÷ 52940（1の位四捨五入）× 0.75 ÷ 39705

北米品コスト

M B（\$/t） 1月=343.49

米国物流経費（\$/t） 87.0

（M B＋米国物流経費）× 為替（前月1日～末日の平均為替）＋北米タンカー運賃（円/t）×0.25（割合）

（343.49+87）× 109.98 + 7650 ÷ 55000（1の位四捨五入）× 0.25 ÷ 13750

※石油石炭税 **1,860（円/t）**

中東品コスト＋北米品コスト＋石油石炭税

39705+13750+1,860=55315

55315－63900＝▲8585

▲8585 ÷ 1,000＝▲8.585円/kg

▲8.585 ÷ 0.482 ÷ ▲17.8円/m³（小数第二位四捨五入）

※0.482はL P ガスのkgとm³間の産気率